

令和6年度生活支援体制整備事業に関する研修

「必見！総合事業の充実に向けた具体的な取組に向けて」 ～地域支援事業交付金における新たなメニューの活用など、紀南の取組み事例からヒントを得る～ 開催要綱

1 目的

地域包括ケアシステムの構築の実現を目指すにあたっては、地域の支え合い活動の推進や多様な主体による生活支援サービスの提供など生活支援整備体制事業を推し進めていく必要があります。本研修では、行政・生活支援コーディネーター・関係機関とが連携して取り組んでいる紀南地域の事例を通して、各市町における総合事業の充実に向けた取組についての機運の醸成を図ることを目的として開催します。

2 主催

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会（三重県委託事業）

3 日時

令和7年2月26日(水) 10:00～16:00（受付開始9:30）

4 会場

三重県社会福祉会館2階 大会議室（津市桜橋2-131）

5 対象

- ① 各市町または広域連合において生活支援コーディネーターとして活動している方
- ② 生活支援体制整備事業と関連する業務に従事している方
- ③ 各市町職員

6 講師

特定非営利活動法人 ふらっと 理事長 西 勉(にし つとむ) 氏

【略歴】

和歌山県の高齢者施設にて6年勤務後、御浜町役場で福祉専門職として26年勤務。
平成18年より直営の地域包括支援センターに所属し、生活支援体制整備事業なども担当。

【現職】

- ・特定非営利活動法人ふらっと 理事長
（医療・介護・福祉の人材育成に関する事業や講演活動などを実施）
- ・合同会社フラット 代表社員
（御浜町、御浜町社協、紀宝町社協と福祉アドバイザー契約）
- ・紀南広域エリア担当生活支援コーディネーター
- ・紀南介護保険広域連合介護認定審査会委員 他、多岐にわたり委員等を就任

7 スケジュール

時間	内容
9:30～10:00	受付
10:00～10:05	開会・オリエンテーション
10:05～16:00	【講義・ワーク】 ・「生活支援体制整備事業」とは？ ・協議体の活用を図るには！！ ・新たなメニュー「住民参画・官民連携推進事業」とは？ ・紀南での取組み事例から学ぶ。
16:00	閉会

8 定員 60名

9 受講料 無料

10 申込方法

市町で参加希望をお取りまとめいただき、参加申込様式に必要事項を記入しFAXいただくか、下記Googleフォームにて、2月18日(火)17時までにお申し込みください。

Googleフォーム⇒<https://forms.gle/rrfbyNsxJuRQr2j18>

11 その他

研修会参加者の安全が危惧される等の場合、研修会の開催を中止(延期)します。中止(延期)する場合は、開催日の前日17時までに、本会ホームページ(<https://www.miewel-1.com/>)の新着情報欄に中止(延期)情報を掲載しますのでご覧ください。

12 事務局

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会 福祉育成支援課 担当:長谷川・仁田

〒514-8552 津市桜橋2丁目131

TEL:059-213-0533 FAX:059-222-0305 E-mail:shinia@miewel.or.jp